

報道関係者各位

2009年7月17日(金)

デジタルハリウッド大学

外国人向け「サマープログラム」開催 ～日本のポップカルチャーを、本場・ニッポンで体感しよう!～

秋葉原巡り、ジブリの森見学、アニメプロデューサーの講義・・・など充実のプログラム

開催期間：7月27日(月)～8月7日(金)

ITビジネス・英語／留学・クリエイティブを学ぶ、デジタルハリウッド大学(メインキャンパス:東京都千代田区、秋葉原 学長 杉山知之)では、日本のポップカルチャーに興味を持つ外国人を対象に、本場・日本で、アニメ・漫画・ゲームなどのポップカルチャーや、茶道・日本庭園といった日本のコンテンツの元祖となる伝統文化についてアカデミックな観点から学んでもらう「サマープログラム」を7月27日より開催いたします。

＜サマープログラム: <http://www.dhw.ac.jp/summer09/>>

諸外国では、日本から発信されるポップカルチャーが非常に注目を集めており、“クールジャパン”と呼ばれるほど、特に海外の若者を中心にブームとなっております。

日本のポップカルチャーの中でも、特に外国人を熱狂させているのは、日本のマンガやアニメやゲームなどのコンテンツです。

1994年の会社設立以来、デジタルコンテンツクリエイターを輩出してきた＜専門学校・デジタルハリウッド＞は、設立から現在に至るまでの15年間にわたり、コンテンツを生み出す人材を育成し、卒業生の数は4万人を超えております。

特に、2005年に開学した＜4年制大学・デジタルハリウッド大学＞は、日本ポップカルチャーの聖地・秋葉原に位置しており、日本のポップカルチャーに興味を抱き、コンテンツ産業で働くことを夢見る留学生の入学も年々増加傾向にあります。

上記のような背景を踏まえ、デジタルハリウッド大学では、日本のポップカルチャーに深く興味のある外国人を対象に、本場・日本で、ポップカルチャーや日本の伝統文化に直に触れていただきアカデミックな観点から学んでいただく短期コース「サマープログラム」を開催することとなりました。

デジタルハリウッド大学としては、本プログラムの開催により、「日本のポップカルチャーについて学べる大学」「クールジャパンな大学」というブランドの確立と、海外協定校、日本語学校への本学の認知向上、また、プログラム修了者が帰国後、口コミ等によるバイラル効果や今後の留学生獲得の拡大を狙いとしています。

つきましては、お忙しい中誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、是非「サマープログラム」の様子をご取材いただけますようお願い申し上げます。

取材に関しては、開催期間中全日程でも1日でも構いません。どうぞお気軽にお申し込みください。

取材ご希望の方はEメールにてお申込みください。(mail:press@dhw.co.jp)



【サマープログラム 概要】

<http://www.dhw.ac.jp/summer09/>

趣旨：アメリカ、イギリスなど英語圏で日本のポップカルチャーに興味のある学生に対し、「クールジャパン」よばれる(アニメ、マンガ、ファッション、J-POP、etc)を大学における講義と現場見学で学習し、体感していただく。

期間：2009年7月27日(月)～8月7日(金)

会場：デジタルハリウッド大学・秋葉原メインキャンパス
東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル7階

<http://www.dhw.ac.jp/access/index.html>

(交通アクセス)

JR、日比谷線「秋葉原」駅徒歩1分、

銀座線「末広町」駅徒歩5分、

つくばエクスプレス「秋葉原」駅徒歩3分

※デジタルハリウッド大学は主に集合場所、オリエンテーション、講義などの会場となります。

費用：授業料 90,000円 滞在費 100,000円 合計 190,000円

※食費・交通費は含まれていません。

※ジブリ美術館、日本庭園、ライブ鑑賞の費用は含まれています。

【サマープログラム 行動日程】

本リリース4、5ページをご覧ください。

【本件に関する問い合わせ先】

デジタルハリウッド株式会社 広報戦略部 パブリックリレーションズグループ 担当：川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL:03-5281-9248

<取材お申し込み方法>

取材ご希望の方は下記フォームにご記入の上、7月24日(金)までにメールにてお申し込みください。

(取材に関しては、開催期間中全日程でも1日でも構いません。どうぞお気軽にお申し込みください)

<<サマープログラム 取材申し込みフォーム>>

(コピー&ペーストをしてご使用ください)

- ・ 貴社名：
- ・ 貴社媒体名：
- ・ お名前：
- ・ 電話番号：



- ・ メールアドレス:
- ・ 取材形式(該当全てに○囲み): スチール/TV カメラ/ペン

→ メール返送先:press@dhw.co.jp
(件名: サマープログラム 取材希望)

<別紙>

●サマープログラム 日程表

		DHU Summer Program Schedule 日程表	
		AM	PM
7/26	日	成田空港着 到着後滞在先へ移動	
7/27	月	<<オリエンテーション>> 【時間】9:30-12:10 【場所】デジタルハリウッド大学秋葉原メインキャンパス <<秋葉原ツアー>> 【時間】調整中 【場所】秋葉原周辺お勧めスポット	
7/28	火	<<講義>> 【内容】「日本の現代ファッション」 【講師】株式会社丸井 テーフバイヤー 森山洋司 【時間】9:30-12:10 【場所】デジタルハリウッド大学秋葉原メインキャンパス	<<見学>> 【時間】13:00~新宿マルイ ワン、新宿マルイ アネックス新宿マルイ カレン等 ※15:00 解散
7/29	水	フリータイム	<<講義>> 「日本の大衆音楽 J-POP から V-ROCK までの歴史的考察」 【講師】島崎(デジタルハリウッド大学講師) 【時間】13:30~16:30 【場所】デジタルハリウッド大学秋葉原メインキャンパス <<ライブ見学>> 【時間】開演 17:30 ライブ開始(4 バンド) 【会場】池袋 CYBER
7/30	木	<<講義>> 【内容】「世界に広がる日本のマンガの魅力と歴史」 【講師】中野晴行(マンガ産業アナリスト) 【時間】9:30-12:10 【場所】デジタルハリウッド大学秋葉原メインキャンパス	<<見学>> 【場所】まんだらけショップ 秋葉原 【時間】未定 【案内】鍋島(まんだらけ広報部)
7/31	金	<<講義>> 【内容】「日本におけるキャラクター・ビジネスの現状」 【講師】岡田 忠明(LIMA日本支部 クリエイティブ・コンサルタント) 【時間】9:30-12:10 【場所】デジタルハリウッド大学秋葉原セカンドキャンパス	フリータイム

8/1	土	フリータイム	フリータイム
8/2	日	フリータイム	フリータイム
8/3	月	《講義》 【内容】 「日本文化におけるおもてなし。茶道の心と歴史」 【講師】 小山(産学官連携センター教授) 【時間】 9:30-12:10 【場所】 デジタルハリウッド秋葉原メインキャンパス	《体験》 【内容】 茶道体験 【時間】 調整中 【場所】 調整中
8/4	火	《講義》 【内容】 「ゲーム」(内容は作成中) 【講師】 平林久和(株式会社インターラクト 代表取締役) 【時間】 9:30-12:10 【場所】 デジタルハリウッド秋葉原メインキャンパス	《見学》 【内容】 調整中
8/5	水	《講義》 【内容】 「日本庭園の美」 【講師】 龍居竹之介(社団法人日本庭園協会会長) 【時間】 9:30-12:10 【場所】 デジタルハリウッド秋葉原メインキャンパス	《見学》 【場所】 浜離宮恩賜庭園 【時間】 13:00~15:00 【案内】 浜離宮ガイド付き
8/6	木	《講義》 【内容】 「アニメプロデューサーが語るアニメ製作の舞台裏」 【講師】 東不可止(TV東京 NARUTO プロデューサー) 【時間】 8:30-10:00 【場所】 デジタルハリウッド秋葉原メインキャンパス	《見学》 【場所】 びえろ 【時間】 12時~13時 《見学》 【場所】 三鷹の森ジブリ美術館 【時間】 14時~15時
8/7	金	《プレゼン》 【時間】 9:30-12:10 【場所】 デジタルハリウッド大学秋葉原セカンドキャンパス	《コース修了式》 【時間】 【場所】 デジタルハリウッド大学秋葉原メインキャンパス
8/8	土	プログラム参加者帰国	